

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

平成30年11月9日

国立研究開発法人水産研究・教育機構
理事（水産大 学 校 代 表） 鷲 尾 圭 司

1. 調達内容

- (1) 調達物品及び数量 ガスクロマトグラフシステム 一式
- (2) 調達物品の仕様 入札説明書による。
- (3) 履行期限 平成31年2月28日
- (4) 履行場所 入札説明書による。
- (5) 入札方法 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の8に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地金消費税に係る課税事業者であるか、か免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の108分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

2. 競争参加資格

- (1) 国立研究開発法人水産研究・教育機構契約事務取扱規程（平成13年4月1日付け13水研第65号）第12条第1項及び第13条の規定に該当しない者であること。
- (2) 平成28・29・30年度国立研究開発法人水産研究・教育機構競争参加資格又は全省庁統一資格の「物品の販売」の業種「精密機器類」で「A」、「B」、「C」又は「D」のいずれかの等級に格付けされている者であること。
- (3) 国立研究開発法人水産研究・教育機構理事長から物品の製造契約、物品の販売契約及び役務等契約指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。ただし、全省庁統一資格に格付けされている者である場合は、国の機関の同様の指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。
- (4) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第32条第1項各号に掲げる者でないこと。

3. 入札説明書等の交付方法

- 競争参加希望者は、以下により入札説明書等（入札説明書、入札心得書、契約書案、入札書様式、委任状様式等）の交付を受けること。
- ① 直接交付
山口県下関市永田本町二丁目7番1号
国立研究開発法人水産研究・教育機構水産大 学 校
校務部会計課用度係
電話 083-227-3826
FAX 083-286-2292
- ② 宅配便着払いによる交付
任意書式に「ガスクロマトグラフシステム 一式入札説明書宅配便にて希望」と記入し、社名、担当者名、住所、電話番号を記載のうえ、上記①あてFAX送信すること。
- ③ メールによる交付
任意書式に「ガスクロマトグラフシステム 一式入札説明書メールにて希望」と記入し、社名、担当者名、メールアドレス、電話番号を記載のうえ、上記①あてFAX送信すること。

4. 入札説明会の日時及び場所等

仕様書等に関し質疑がある場合には、平成30年11月22日までに上記3.あてにメール（アドレスは入札説明書に記載）又はファックスにて質疑を行うこと。当日までの質疑を取りまとめ、回答は入札説明書受領者全員に対し

(4) 公表日
契約締結日の翌日から起算して原則として72日以内(4月に締結した契約については原則として93日以内)

(5) その他
当機構ホームページ(契約に関する情報)に「国立研究開発法人水産研究・教育機構が行う契約に係る情報の公表について」が掲載されているのでご確認ください。また、所要情報の当機構への提供及び情報の公表に同意の上で、応札若しくは応募又は契約の締結を行っていただくようご理解とご協力をお願いいたします。なお、応札若しくは応募又は契約の締結を、ご了知願います。

8. 公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について

当機構では、国より示された「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン(実施基準)」(平成19年2月15日文部科学大臣決定)に沿って、公的研究費の契約等における不正防止の取り組みを行っており、取り組みのひとつとして、取引先の皆様に「国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項」(URL: http://www.fra.affrc.go.jp/keiyaku/pledge_request/note_contract.pdf)をご理解いただき、一定金額以上の契約に際して、当該注意事項を遵守する旨の「誓約書」の提出をお願いしています。公的研究費の不正防止関係書類(①公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について、②国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項、③誓約書)は、入札説明書に添付しますので、契約相手方となった場合は、誓約書の提出をお願いします。なお、当機構の本部、研究所、開発調査センター、水産大学校いずれか1箇所に1回提出していただければ、当機構内の次回以降の契約では再提出する必要はありません。

購 入 仕 様 書

1. 品 名 ガスクロマトグラフシステム

2. 数 量 一式

3. 本装置の構成

1) キャピラリーガスクロマトグラフ本体	1台
2) データ処理装置	1台

4. 本装置の仕様

- ① キャピラリーガスクロマトグラフ本体
 - 1) カラムオープンの温度プログラムが 20 段以上であること。
 - 2) フローコントローラの圧力設定範囲が 0-970kPa であること。
 - 3) キャリアガス流量をデジタル制御できること。
 - 4) スプリット/スプリットレス注入が可能で、水素炎イオン化検出器 (FID) (最小検出量 : 3pgC/s (ドデカン) を有すること。
 - 5) ユーザーインターフェースが 240 × 320 ドットグラフィックス (30 桁 × 16 行) 以上であること。
- ② データ処理装置
 - 1) アナログ信号線によりガスクロマトグラフと接続が可能なこと。
 - 2) SD カードドライブが標準装備であること。
 - 3) 表示がバックライト付液晶表示画面 40 文字 × 2 行であること。

5. 納入場所 山口県下関市永田本町二丁目 7 番 1 号
国立研究開発法人水産研究・教育機構 水産大学校
二学科共用実験棟 2 階 化学第二実験室
※エレベーター無し ダムウォーター有り

6. 納入期限 平成 31 年 2 月 28 日

7. その他

- 1) 本装置の搬入設置、据付調整及び操作説明等に必要な経費は、受注者側で負担すること。
- 2) 受注者は、本装置納入後、操作に従事する職員に対し、十分な操作説明を行うこと。
- 3) 納入後 1 年以内に受注者側の責任による不具合が生じた場合には、受注者側の責任において無償で交換又は修理調整を行うこと。
- 4) 詳細については、担当職員の指示に従うこと。